

最新情勢から読み解くサイバー犯罪の近未来像と対策

～デジタル化の光と影・企業の安全配慮義務を踏まえて～

第1 サイバー空間にも現実空間と同等の安全を！…警察制度改正の背景

- 1 不安に思う犯罪は？ 不安になる場所は？…「治安に関する世論調査」2021.12～2022.1 政府広報室
 - *「特殊詐欺や悪徳商法などの犯罪」(52.6%)
 - *「不正アクセスやフィッシング詐欺等のサイバー犯罪」(52.3%)
 - *「インターネット空間」(53.9%) 「路上」(50.7%) 「繁華街」(47.9%)
- 2 増加を続けるサイバー犯罪…保安官のいない西部の大平原、戦後の闇市
 - *警察等の取締機関がないことに乗じ、好き勝手をするアウトローが多数存在…
 - …その延長によるサイバー犯罪・サイバー攻撃・サイバーテロの横行、善良な人々が被害
- 3 サイバー空間の安全安心を確保…捜査機関の一定の関与が必要
 - *警察制度の改正→警察庁にサイバー局及び特別捜査隊を新設 2022.4…
 - …当事者の自主規制によるものではなく、現実空間と同等の規制を及ぼすべき

第2 サイバー犯罪組織と犯罪インフラ企業の情勢…警察政策学会フォーラム講演抜粋

- 1 世界的なランサムグループの盛衰と興亡…別紙1参照
 - *ランサムグループ Conti がロシアのウクライナ侵攻を巡り分裂…垣間見えた高度な組織と分業
- 2 ランサムウェアを収益ツールとする犯罪グループ…別紙2参照
 - *実行部隊(調査・攻撃・交渉)と管理グループ(中間管理者が統括)…ランサムグループ酷似の犯罪組織
- 3 犯罪の分業化と日本の犯罪インフラ企業…別紙3参照
 - *犯罪の分業化から生まれた犯罪インフラ企業(代理徴収会社等)…真つ当な一般企業を装う

第3 サイバー犯罪の近未来像と対策…社会構造の変化と捜査環境の改善

- 1 現実空間活動・サイバー空間活動が融合するサイバー犯罪の広域化・巧妙化・巨大化
 - *暴力団等の IT 風俗系をエサにした詐欺・恐喝が横行する現状から「現実空間・サイバー空間融合」の…
 - …ローリスク・ハイリターンサイバー犯罪を増幅させることが懸念され…
 - …暴力団周辺層の先鋭化、非組員化、潜行犯罪化、組長責任回避化がいつそう進む
- 2 官民連携による先端技術の導入…捜査の手詰まりを払拭
 - *過去、社会構造の変化がもたらした巨悪を官民連携による先端技術の導入で駆逐…
 - …平成期、警察無線のデジタル化、防犯ビデオの普及、高度化等に発展した
- 3 捜査環境の改善に向けた「おとり捜査」等の議論…捜査環境改善に向けた議論を深める好機到来
 - *サイバー犯罪に対して警察の捜査権に厳しい日本の社会風潮に変化の兆し…
 - …報道論評「スキあり、サイバー捜査網！従来型捜査は限界」「欧米と広がる格差」(2021.7 日経)
 - …世界40か国超で導入してる「ポリスウェア」を我が国でも考えなければならぬと警鐘